

国保ヘルスアップモデル事業
— 指定市町村概況票 —

1. 概況(平成 16 年 4 月 1 日現在)					
総人口		56,208 人	国保被保険者数		19,333 人
	(うち 40～64 歳人口	18,450 人)		(うち 40～64 歳	5,783 人)
	(うち 65 歳以上人口	10,962 人)		(うち 65 歳以上	8,280 人)
	(うち 75 歳以上人口	5,232 人)		(うち 75 歳以上	3,805 人)

2. 市町村の健康に関する対応					
*ヘルスアップ以外のスタッフについても計上してあります。括弧内は、ヘルスアップスタッフ再掲。常勤は、正規、臨時に係らず毎日出勤している者の人数です。					
関係機関 スタッフ状況	部署名	スタッフ状況(上段:常勤、下段:非常勤)			
		事務職員	保健師	栄養士	その他
	国民健康保険関連部署 (保 険 課)	11 人 人	人 人	人 人	1 人 人
	健康づくり部署(基幹・東部・西部・ 中部・北部の 5 保健福祉サービス センター 課)	8 (1)人 1 (1)人	15 (14)人 2 (2)人	1 (1)人 6 (6)人	22 人 1 (1)人
	その他 (体 育 課 、 地 域 福 祉 推 進 課)	19 人 人	人 人	人 人	3 人 人
現在実施 しているヘル スアップモデ ル事業以外 の健康づくり に関する保健 事業	<ul style="list-style-type: none"> ・保健補導員育成 ・食生活改善推進員育成 ・基本健康診査および結果説明会 ・糖尿病予防教室 ・食事ボランティア養成講座 ・男性料理教室 ・講演会等(地区住高齢者クラブ等) ・健康相談 				
市町村内の 健康増進のた めの資源状況	<p>ありなし (ありの場合は施設名を記入してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・茅野市総合体育館 <li style="width: 50%;">・茅野市文化センター <li style="width: 50%;">・スポーツ公園 <li style="width: 50%;">・温泉施設(アクランド、金鶏、縄文、望岳、川原) <li style="width: 50%;">・勤労者総合福祉センター <li style="width: 50%;">・アフラス(民間) 				
健康増進 計画の 策定時期	16年 秋 (予定)				

3. 市町村の健康状況と課題	
<p>基本健診</p>	<p>1)受診者数 (平成 15 年度実績)</p> <p>対象者数: 13,198 人(うち国保被保険者数: 不明 人) 受診者数: 5,396 人(うち国保被保険者数: 不明 人)</p> <p>2)基本健診からみた課題</p> <p>平成 15 年度の基本健康診査受診者は 5,396 人で、男女比は 1 対 2 で女性が多い。また、受診者は 50 歳代・60 歳代の女性が多く、40 歳代の男性が少ない。茅野市では、40 歳未満の人も健診を受けており、約 700 人の受診がある。</p> <p>判定別内訳を見ると要保健指導が 17.8%、要精密検査 27.5%となっている。</p> <p>有所見者の割合を健診項目別に見ると、「血压 34.2%」、「高コレステロール 30.4%」、「高中性脂肪 27.3%」、「肥満 20.9%」となっている。これを年代別に見ると、女性の高コレステロールは 50 歳代で 43.1%、60 歳代で 47.3%とほぼ 2 人に 1 人が有所見者となっており、この傾向はここ数年同様である。また、男性でも 50 歳代の高コレステロールが 33.7%と 1 番高く、次いで 40 歳代の高コレステロールが 30.2%となっている。</p> <p>(若い世代の総合健診のため、40・50・60 歳節目健診をすすめており、平成 15 年度の受診者は 296 人であった。)</p>
<p>医療費分析からみた課題</p>	<p>国民健康保険加入率は、人口のおよそ 34%に当たる。</p> <p>医療機関の受診状況を見ると、入院・入院外とも 65 歳以上の高齢者が占めている。受診者件数および医療費を疾病大分類別に見ると、件数・費用とも循環器系疾患が最も多く、特に医療費で見ると、次に多い消化器系疾患の倍近い費用がかかっている。</p> <p>一方、老人保健医療費を長野県内の他市と比較すると、茅野市は県内全市のうちで 2 番目に医療費が低く、平成 14 年度 1 年間に被保険者 1 人あたりかかった費用は 538,811 円であった。</p>
<p>健康増進計画等にかかる実態調査からみた課題</p>	<p>平成 10 年度から 14 年度まで「健康増進栄養改善計画」の中では、以下のキャッチフレーズで取り組みをしてきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減らそう塩分、増やそう繊維 ・下げよう血压、減らそう肥満・高脂血 ・1 日 30 分以上の運動を ・正しいブラッシングを習慣に ・健診を受けよう <p>これを基に平成 15 年度からは、「茅野市健康づくり計画策定委員会」を約 50 名の市民の代表とともに立ち上げ、検討を重ねている。この委員会の中では、例えば、</p> <p>日ごろから日常生活の中で、健康の維持・増進のために意識的に体を動かすようにしている割合が県を下回り 40%であり、楽しく運動を継続する工夫を考え、実践に向けてどうすればよいかといった話をすすめている。</p> <p>このような実態を考える中で「母子保健計画」を統合し、第 3 次茅野市総合計画「後期基本計画」ならびに「福祉 2 1 ビーナプラン（茅野市地域福祉計画）」に即した茅野市の健康づくりの計画を策定するため、16 年秋を目安に現在計画中である。</p>

<p>その他</p>	<p>人口は平成 16 年 4 月現在 56,208 人で、毎年 500 人前後の人口増加がある。人口増加の要因としては、死亡数より出生数が上回る自然増加より、転出より転入が上回る社会増加が多いのが特徴である。</p> <p>高齢化率は年々高くなっており、昭和 45 年の 2 倍となっている。平成 16 年度の高齢化率は 19.5%で、約 5 人に 1 人が高齢者であるが、保健所管内、長野県の平均よりは下回っている。</p> <p>平成 13 年度死因の 1 位は悪性新生物 (25.8%)、2 位脳血管疾患 (21.1%)、3 位心疾患 (14.8%)で全死亡の 61.7%を占めている。また、標準化死亡比で比較してみると男女とも脳血管疾患が高く、大腸がんの女性が高い傾向にある。</p>
<p>全体的な健康課題</p>	<p>茅野市のまちづくりの基本的な考え方は、“八ヶ岳の自然と共生し、躍動する交流拠点をめざして”ですが、その方法は、市の重点課題である福祉・環境・教育を 3 本の柱として、市民主導、行政支援による公民協働の「パートナーシップのまちづくり」によりすすめていくことで、自立した市民一人ひとりがまちづくりの主役となり政策立案し、行政がそれを支援していく活動を展開している。</p> <p>この手法に添って健康づくりもすすめてきた。</p> <p>成人では、動脈硬化・梗塞に起因する疾病が上位で高血圧、高脂血症は取り組むべき重要課題となっている。</p> <p>また、胃がん・大腸がんも多く、がん予防も大切な課題です。心の健康や、禁煙についても取り組みの必要を感じている。</p> <p>長野県の平均寿命は、全国でも上位に位置する。平成 14 年度の茅野市高齢者実態調査では「健康づくりのための自主的活動に積極的に参加したい 20%、少し参加したい」を含めると 70%の人に参加意向があります。茅野市では、高齢者が更に健康寿命を伸ばしいきいきと暮らせるまちづくりを、各保健福祉サービスセンターが介護保険とあわせ進めています。</p> <p>この保健福祉サービスセンターを拠点に、高齢者はもとより、働き盛りの健康づくり、次世代を担う母子の健康づくりとトータルな健康づくりを進めていく必要を感じています。</p>

国保ヘルスアップモデル事業
 ー平成 15 年度実績報告調書 A 票ー

1. 回答者	
氏名	長野県 茅野市 保科 実早子
所属	保健福祉部基幹保健福祉サービスセンター
連絡先	TEL(0266-82-0105) FAX(0266-82-0106)
	E-mail(hoshina.misako@city.chino.nagano.jp)

2. モデル事業の実施概要	
対象とする生活習慣病名	高脂血症
対象とする生活習慣	栄養 運動 ストレス
個別健康支援プログラムの種類	①マイペースグループ（個別指導群） ②爽快・変身グループ（運動指導群） ③味わい・快食グループ（栄養指導群） ④リラックスグループ（心理学的指導群） ⑤いい湯だなグループ（温泉利用群） ⑥ネットでグループ（インターネット指導群） ⑦すまいるコース（個別指導群） ⑧湯ったりリコース（温泉利用群）

3. 事業実施体制											
実施主体	事業実施本部	<ul style="list-style-type: none"> ○実施本部長:茅野市長 ○副本部長 :保健医療福祉顧問(医師) ○保健福祉部の関係部課長 保健福祉部長 各保健福祉サービスセンター長 地域福祉推進課長 保険課長 体育課長 公民館長 ○諏訪中央病院代表 ○保健補導員会・OB 会 ○食生活改善推進協議会 ○高齢者クラブ連合会 ○医師会 ○歯科医師会 ○薬剤師会 ○看護協会 ○栄養士会 ○体育協会 ○体育指導員会 ○公民館関係 ○長野県 ○長野県国民健康保険連合会 									
	実務者会議	<ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉部の関係職員 各保健福祉サービスセンター係長 各保健福祉サービスセンター実務者 地域福祉推進課係長 保険課係長 ○医師会判定会議メンバー ○諏訪中央病院 (6グループ代表者) 									
	プログラムの実施に関わっている委託機関と委託内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">委託機関名</th> <th style="width: 50%;">委託内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茅野市医師会</td> <td>メディカルチェック</td> </tr> <tr> <td>諏訪中央病院</td> <td>血液検査</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	委託機関名	委託内容	茅野市医師会	メディカルチェック	諏訪中央病院	血液検査			
委託機関名	委託内容										
茅野市医師会	メディカルチェック										
諏訪中央病院	血液検査										
評価主体	信州大学医学部社会予防医学講座										

4. モデル事業実施にあたって実施を開始した保健事業	
<p>1 いきいき百人衆事業 目的:健康づくりについて、市民ひとりひとりが考え実践する市民主体の健康づくり運動を展開する</p> <p>①講演会 開催回数 47回 延参加者 1,459人 開催内容 運動関係30回 栄養関係 9回 医師関係 7回 その他 4回</p> <p>②会議 開催回数 60回 延参加者 534人</p> <p>2 その他 いきいき市民講演会 参加者 150人 生活習慣病予防原稿募集 現在募集中</p>	

5. 医療費分析の実施状況	
※医療費分析を実施している場合は、別紙で分析結果を添付してください。	
医療費分析の実施の有無 ※実施:○、実施せず:×	○
集計対象予定期間	介入年、介入後1か年、介入後2か年、介入後3か年(予定) 介入後10か年(予定)
集計対象	介入群該当者および対照群該当者の5月診療分の医療費
集計内容	診療日数、合計点数、入院外来区分 一人あたり点数(入院、外来) 一件あたり点数(入院、外来)
集計単位	介入群と対照群の比較
集計実施状況	国保連合会から届く5月診療分のフロッピーから、該当者を抜き出し介入群、対照群別に集計